

第361回2月定例県議会の概要 (2月13日~3月20日) ※その他の概要は

令和4年度2月補正予算を議決(2月28日)

年間を通じた事業実績の確定や見込み等を踏まえた精算補正予算の編成。また、電気料金の高騰や1月下旬までの雪不足に対する 支援、県民の防犯体制の強化などの緊急対策にかかる補正予算(総額1,701億円)を議決しました。

令和5年度当初予算を議決 (3月16日)

SDGs、脱炭素化、大阪・関西万博などの動きを兵庫の原動力とし、新時代へ果敢に挑戦する予算(総額4兆2,782億円)を議決しました。

~躍動する兵庫、新時代への挑戦~ 3つの視点

- 兵庫の持続的発展の原動力となる、 「新しい時代の力を育む」
- 万博開催や地方回帰の動き等を捉え、 「人の流れを生み出す」
- だれもが安心していきいきと暮らせる社会に向け、 「一人ひとりに寄り添う」

令和5年度 **当初予算 総額 4 兆 2,782億円** (対前年比 100.7%) 一般会計 **2兆3,597億円** 農林水産費 特別会計 1兆6,063億円 公営企業会計 3.122億円 衛生費 災害復旧費ほか 土木費 県税等 警察費 商工費 その他収入 **歳入** 一般会計) 歳出 総務費 民生費 公債費 県債 11.3% 教育費 国庫支出金 地方交付税等 |兵庫県 令和5年度当初予算 ┃検索┃ ※詳細は、兵庫県ホームページをご覧ください。

トルコ地震復旧・復興応援にかかる補正予算を議決 (3月20日)

ふるさとひょうご寄付金を活用したトルコへの支援活動を行う民間団体等を応援するプロジェクトによる、被災地のニーズに応じた中長期的な支援等にかかる補正予算(令和4年度、令和5年度:各2,000万円)を議決しました。

Q

支援窓口の設置や関係機関との 手引きの作成、加害者にしょく

条例制定に際し、ワンストップ

罪指導を行う国との連携などの取組は。

Q

オープンに向けた進捗状況は。

はりま姫路総合医療センターのフル

Q

ケースマネジメントについて。

設置するとともに、支援制度や窓口を

様々な相談にワンストップで応 じるサポートセンターを来年度

掲載した手引きも作成し、被害者等の

め、診療機能の一層の拡充と地域医療人

「はり姫」の使命である、播磨姫路

圏域での中核的な役割を果たすた

材の確保・育成を加速させ、播磨姫路圏

域の医療を支えていく。

ながるよう努めていく。

福島で入利

天野 文夫

社会経済活動の回復の一助となるよう

17日)

支援に向けた条例制定 犯罪被害者等への

伊い藤 藤 傑 ◆ 神戸市須磨区

自由民主党







Q

県の奨学金返済支援制度と加古川市

Q

向けた子育て支援の強化について。 安心して子育てできる兵庫の実現に

Q

など市町との連携について。

市町と連携することで、支援を拡充

の人材確保を支援していく。 全市町に当制度の周知を図り、 効果が期待できることから、改めて県内 する県制度を含め利用促進への相乗

県内企業

制度の創設などの総合的対策に全庁あげ

教育環境の充実、新たな奨学金返済支援

妊・不育症治療支援の所得制限撤廃、 子育て家庭への訪問支援の充実、不

A 更年期の症状や上手な過ごし方等の情報提供、カウンセラーによる相談、作報提供、カウンセラーによる相談、企業を対象にしたセミナーを通じ啓発を企業を対象にしたセミナーを通じ啓発の取組は。

広告欄のため不掲載

て取り組んでいく。

と活躍できる社会を目指す。





◆ 自由民主党

松本裕一































◆ひょうご県民連合

































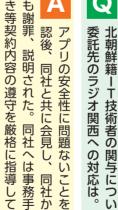




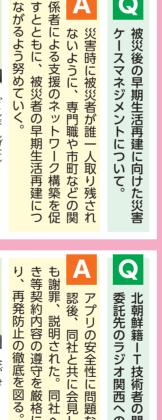


て





お続ら確

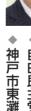












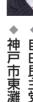










































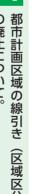




◆ 神戸市兵庫区 ◆ 自由民主党









令和5年度予算編成

内藤 兵衛

計画を取りまとめ、国内屈指の水素の拠

企業とも連携をして、播磨臨海地域 のカーボンニュートラルポート形成

点形成をめざす。水素の意義等の普及啓

機運醸成にも努める。

戸井田 ゆうすけ

自民党兵庫

◆ 西脇市及び多可郡

兵庫の新時代挑戦の

Q

取組を加速していくべきでは。 水素社会の実現へ、官民連携の下で

Q

引き行為にどう対応するのか。

にしきた商店街のガールズバーの客

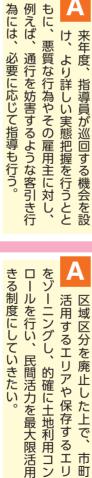
◆姫路市

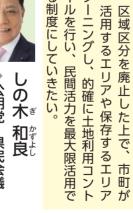
◆公明党・県民会議

権尊重等の視点を盛り込んでいく。

会議を充実させ、国も参加する再犯防 取り組む。併せて関係機関が参加する

止の会議との合同開催など被害者の人

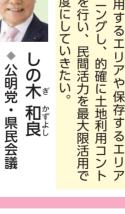






為には、必要に応じて指導も行う。

もに、悪質な行為やその雇用主に対し、





◆姫路市 ◆ 自民党兵庫

Q

る来年度予算に込めた知事の思いは。

Q

「躍動する兵庫」実現への勝負の年とな

させ、ウィズコロナへと移行し、 新時代を築く成長の種を芽生え

を用いた。予算編成にあたり、兵庫の

なる介護の質の向上や働きやすい職場づ

ワンストップ型の相談窓口の創設や

ノーリフティングケアの普及等、更

くりによる人材確保に向けて、様々な主

体と連携し取り組んでいく。

換しながら丁寧に進める。

げ、ハード・ソフト両面について意見交

県等が参画する整備促進連絡会を立ち上

来年度からの設計着手に際し、保護

者や地域の代表、学校関係者、市町、

◆ 自由民主党 ◆西宮市

大前はるよ

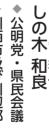
の声を県政に反映することに意対話と現場主義を徹底し、県民

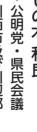
の力を育む、人の流れを生み出す、 持続的発展の原動力となる新しい時代

人ひとりに寄り添った県政を推進する

る兵庫」の実現の加速化、本格化に向け という3つの視点を重視した。「躍動す

積極的な展開を図る。



















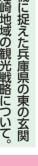




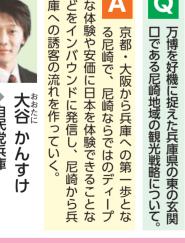








Q



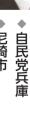


◆ 自由民主党 岡つよし

◆加吉郡













































Q

学生が多いというアドバンテージ 県内大学に進学する他府県出身の

職率向上に向けた強力な取組について。 を活かし、他府県出身の学生の県内就

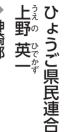
学金返済支援制度を始める。また、若で約100万円の支援を行う新しい奨する場合、県も12万円補助し、5年間円だが、地元企業が6万円負担型

年層を対象にした人材確保の施策展開

入れたり、各種意識調査結果を踏まえ、

にあたり、

県の若手職員の意見を取り

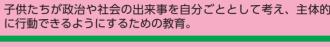




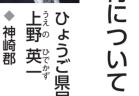


Q





なって不登校対策に総合的に取組み、少



用語解説

県内就職率向上につい

7

Q

市と連携した人口対策について。 若者や女性の流出を食い止める神戸

Q

県営住宅において、ペット共生住宅

へ転換していくべきではないか。

伊藤勝正

明石市

対策に取り組んでいく。

石井秀武

◆ 神戸市西区 ◆ 自民党兵庫 ロジェクトと協調し、連携して人口流出 大限に活かせるよう、神戸市の進めるプ

神戸のもつ魅力やポテンシャルを最 兵庫県全体の元気づくりのために、

の飼育ルールに基づき自治会が自主的に

の調査等により検討した県営住宅で 入居者等へのアンケートや先行事例

運営する場合には飼育を認めるなど、

換に向けて柔軟に対応する。

門を 隆志

◆ 宝塚市 ◆ 維新の会 公明党・県民会議

県内大学生の

【主権者教育】 に行動できるようにするための教育

Q

国家の構成員の一人として自立

社会を生きぬく力を身につ

要と考えるが、当局の取組はどうか。

新科目「公共」

では、

選挙権を

Q

Q

児期の運動機会を確保。

「脳を鍛えるには運動しかない」

幼

得る前の高校1年生もしくは2

けさせることを目指す主権者教育は重



う意識を高めていけるよう実践を積み 社会を形成するのは自分達であるとい

主権者教育を充実させていく。

制度として維持していく。

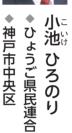
動的に主題を探究し、解決する力を身 課題などの解決に向け、生徒自らが能 年生で履修し、政治参加と民主政治の

に付ける学習などを行っている。国家・



◆ 日本共産党 庄本 えつこ

スの確保のため必要。持続的で安定的な いる。自己負担額は受益と負担のバラン 所得制限は、福祉医療制度として自 県として所得制限なしで18歳までの 己負担を軽減することを目的として 医療費を無償化の決断は。



小池 ひろのり

数改善を国に粘り強く要望していく。 人数学級の実現に向け学級編成基準の定

教育の日の創設も含め更なる取組の

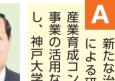
充実を検討するとともに全県一丸と

がる少人数学級の実現に向けた取組は、

教育の日の創設と、不登校対策にも繋

Q

抗体の実用化に向けた取組について。 神戸大学が発見したユニバーサル中和



事業の活用などを開発状況に応じて提案 神戸大学の取組を後押ししていく。

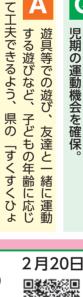
産業育成コンソーシアムや研究開発支援 新たな治療薬の開発に向け、産官学 による研究開発を支援する、成長



松田一成

◆ 公明党・県民会議

2月22日



うごっ子」を活用し、各園等通じ保護者

を啓発し、

実践していく。

松井 重樹





◆ 神戸市兵庫区





·般質問は、質問日毎に右の QRコードから視聴できます。

◆たつの市及び揖保郡

◆ 自由民主党

【カーボンニュートラルポート】 温室効果ガスの排出をゼロに ●大谷かんすけ 議員

●しの木和良 議員

【都市計画区域】一体の都市として総合的に整備・開発したり、保全する必要が ある区域として知事が指定するエリア。

【ノーリフティングケア】介護現場等 において人力のみの移乗を禁止し、適 切な福祉用具を活用したケア方法。

することを目指す港湾のこと。 【インバウンド】訪日旅行客のこと。

●松田一成 議員

【ユニバーサル中和抗体】今までに見 つかった全ての新型コロナウイルス変 異株が体内で増殖するのを抑える抗体。 【コンソーシアム】企業や行政、教育 機関などが共通の目標に向かい、共同 で活動を行う目的で結成する団体。

●丸尾 牧 議員

【インクルーシブ教育】障害のある者 と障害のない者が共に学ぶ仕組み。

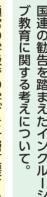
の徹底を図っていく。 丸震なりない。 牧き ◆ 尼崎市 ◆無所属

理的配慮の適切な決定と校内体制の構築

拡充と計画的な育成を行うとともに、

合

ため、通級指導担当教員の段階的な



国連の勧告を踏まえたインクルーシ

Q

通常の学級での学びを一層支援する

Q

新たな料金制度を踏まえた今後の鉄 道駅舎バリアフリー化について。

線の駅も支援対象を拡大し、鉄道駅舎の 援を継続し、新料金制度を活用しない路 ハリアフリー化を加速させる。 アフリー化を実施しない駅は従来支 新料金制度活用路線であってもバリ

北川泰寿 ◆ 自由民主党 ◆西宮市



-般質問 用語解説 ●迎山志保 議員 【ウェルビーイング】身体的・ 精神的・社会的に良好な状態 にあること。 ●戸井田ゆうすけ 議員

今回の議会で定められたこと 第361回2月定例県議会 (2月13日~3月20日)

条例(計24件)

- ◆ 知事の権限に属する事務に係る事務処理の特例に関する条例 の一部を改正する条例
- ◆ 犯罪被害者等の権利利益の保護等を図るための施策の推進に
- ◆ 高齢者、障害者等が円滑に旅行することができる環境の整備 に関する条例
- ◆ 教育委員会の職務権限の特例に関する条例
- ◆ 持続可能な兵庫づくり基金条例 など

▶予算及びその他の議決案件(計99件)

- ◆ 令和5年度兵庫県一般会計予算及び令和4年度兵庫県一般会 計補正予算、令和5年度兵庫県一般会計補正予算 他
- ◆ 兵庫県県政改革方針の変更
- ◆ ひょうご経済・雇用戦略の策定 など

▶ 決議(計1件)

◆ ロシアによるウクライナ侵略の早期終結に向けた措置を求め る決議

意見書(計10件)

- ◆ 消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法 改定を求める意見書
- ◆ 高病原性鳥インフルエンザの一層の対策強化を求める意見書
- ♦ 農業・農村の持続的発展への理解醸成、地域農業の未来を考え る取組の推進を求める意見書
- ◆ 教育環境の整備充実を求める意見書
- ◆ 会計年度任用職員制度の改善を求める意見書
- ◆ 高齢者を特殊詐欺から守る体制充実を求める意見書
- ◆ 教育費無償化に向けた教育予算の一層の拡充を求める意見書
- ◆ 光熱費の負担軽減を求める意見書
- ◆ 障害者虐待防止法が規定する通報義務の対象に医療従事者によ る虐待を加えるよう法改正を求める意見書
- ◆ こども医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担金減額措置の 完全撤廃及び全国一律の医療費助成制度の実現を求める意見書

● 請願(計1件)

◆ 消費者被害を防止、救済するため、特定商取引法の抜本的な法 改正を求める意見書提出の件



議場コンサートの開催

2月13日

第361回2月定例県議会の開会に先立ち、兵庫芸術 文化センター管弦楽団による「議場コンサート」が 行われました。(1面写真参照)

コロナ禍の感染状況を見据えながら、弦楽合奏編成 とし、レジデント・コンダクターの岩村 力さんの指 揮で、モーツァルト作曲「アイネ・クライネ・ナハ トムジーク」第1楽章など4曲が演奏された後、傍 聴に来られた皆さんと一緒に、楽団の演奏による「ふ るさと」を心の中で歌いました。

本会議場でのシェイクアウト訓練を実施!

2月22日

本会議開会中に、緊急地震速報が発出されたことを想定した「シェイクアウト訓練」 を実施し、本会議場からの避難訓練を行いました。

シェイクアウト訓練とは、地震が 起こった時、素早く3つの行動(① 姿勢を低く、②頭を守る、③揺れ がおさまるまで動かない)がとれ るよう自主的に訓練するものです。 議長の号令により議場内の全員 が、それぞれ姿勢を低くし、ヘル メットを着用の上、机の下に隠れ るなどして、揺れが収まるまでの 時間、頭や体を守る訓練を行いま した。



求む!

高校生のあなた!県議会を取材してみませんか?



県議会では、若者の視点と着想で県議会や議員を取材し、同年代の皆さんに向け てウェブ上で情報発信していただける高校生を募集しています! 日々の生活の中で感じる何気ない疑問でも結構です、自ら議員に質問してみて、 県議会を取材してみませんか?

募集内容等の詳細はこちらのQRコードからご確認いただけます。 📥







兵庫県議会 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL.078-341-7711(代)

FAX.078-362-9031

広告欄のため不掲載